

# インフラ整備70年 講演会(第34回) ～戦後の代表的な100プロジェクト～

## 四国の発展を支えた吉野川総合開発事業

### —四国の命「早明浦ダム」—

#### ■ 講演プログラム

1. 吉野川総合開発事業の実情
2. 早明浦ダムの設計、施工、管理
3. 私の半世紀の原点  
～早明浦ダムが育ててくれた(新入社員が見たもの)～
4. 治水・利水に関する課題とその対応  
～四国水問題研究会の議論とその実現～
5. まとめ

#### <講演者>

山内 彪 :元国土庁官房水資源部長

今村 瑞穂:元水資源開発公団 筑後川開発局長

高橋 啓典:元(株)間組(現(株)安藤・間) 四国支店 安全部長

小池 剛 :元国土地理院長

写真提供:(独)水資源機構

2022年 10月19日(水) 講演会:15:00~17:00 (入室開始予定:14:40~)

場所: ZOOMウェビナーによるWEB配信

定員: 1,000名 \*本講演会は、建設コンサルタンツ協会CPDプログラムとして認定されております。

「四国のいのち」と称される「早明浦ダム」を中核とした吉野川総合開発。四国の洪水被害、渇水被害、水利用(分水)の歴史、吉野川総合開発計画と調整経緯、四国の経済発展と吉野川の洪水被害軽減に加え、四国の更なる発展のための方向性等について、キーパーソンの情報を含めて解説。講演では、

- ①河川総合開発の黎明期から吉野川総合開発計画の経過をたどりつつその時代背景や四国4県の立場や思いを乗り越えて、「四国がひとつ」に。
- ②重量式コンクリートダムの設計において、新たな視点からの考え方を導入して、その後の我が国におけるダム建設の可能性を拡げた技術的手法や早明浦ダム管理開始直後の大洪水で体験した「ただし書き操作」にどのように対処して、何を学んだか。
- ③早明浦ダム建設工事中のエピソード、経験談を紹介。
- ④早明浦ダムを中心とした吉野川総合開発は四国4県がひとつになる契機。総合開発事業後の新たな課題に対応するために設置した“四国水問題研究会”の取組を紹介。

講演は、様々な時期に様々な立場で携わった方々が早明浦ダムを中心にひとつにまとまった歴史を振り返り、後世に伝承するとともに四国の更なる発展に期待する。

主催:(一社)建設コンサルタンツ協会

後援:(公社)土木学会

## インフラ整備70年講演会(第34回)

### 四国の発展を支えた吉野川総合開発事業

#### —四国の命「早明浦ダム」—

##### 《講演者略歴》

- 山内 彪：元国土庁官房水資源部長  
今村 瑞穂：元水資源開発公団 筑後川開発局長  
高橋 啓典：元(株)間組(現(株)安藤・間) 四国支店 安全部長  
小池 剛：元国土地理院長

#### 講演会 申し込み方法 (変更がありますのでご注意ください)

- 無料 (どなたでも申し込みできます)
- お申し込みは、協会HP (<https://www.jcca.or.jp/infra70new/reserve/>) よりお願いします。

##### (注意事項)

- お申し込みは先着順となります。定員に達した時点でキャンセル待ちとしての受付となります。(申込み完了通知メールの確認をお願いします)
- 申込後に完了通知メールが送付されます。送付されない場合はメールアドレスに不備がありますので、再度、申込手続きをお願いします。
- 定員内の申込み者には、ZOOM入室URL(事前登録用)を講演当日の2日前までに送付させていただきます。
- キャンセル待ちの申込み者には、講演当日15時時点で空きがある場合のみZOOM入室URL(事前登録用)を送付させていただきます。なお、先着順で定員を超えた時点で入室出来ません。
- ご提供いただいた個人情報(本講演会)にのみ使用し、第三者には提供しません。
- 許可なく講演内容の録画・録音による転用等(本講演会)はご遠慮頂きますようお願いいたします。

問合せ先 E-mail : [infra70@jcca.or.jp](mailto:infra70@jcca.or.jp)

#### 「インフラ整備70年」講演の目的

20世紀後半から今日までの70年間は、我国のインフラ整備事業が最も広汎かつ大規模に進められた時期であり、現在の我国社会が享受しているインフラサービスの過半がその時期に新たに整備されたり大改良を加えられたりした事業の成果そのものであると(本講演会)は過言ではありません。それらの事業の記録はさまざま形で残されていますが、それに関わった人々の声を聴く機会は少なくなっています。

今般、(一社)建設コンサルタンツ協会では、戦後のインフラ整備事業の代表的な事例に直接、間接にかかわった方々からその経験や見聞を講演していただき、それを記録することで、インフラ整備の意義や携わった人々の偉業を、コンサルタント技術者にはもちろん、広く一般社会に伝えたいと思っています。

そのため、(一社)建設コンサルタンツ協会本部に「戦後インフラ整備事業研究会」を設置し、各種の事業の中から100プロジェクトを選び、インフラストラクチャー研究会の協力を得て、それらについての講演会を開催するものとなりました。

\*建設コンサルタンツ協会では、これまでの講演記録及び今後の予定を協会HPにて公開しています。また、各講演会の記録は、協会広報誌“Consultant”別冊として発行予定です。

#### <次回講演会予定>

第35回講演会 2022年11月24日(木) 15:00~17:00

「テーマ：新宿副都心の整備－東京の都市づくり政策－」

講演者：中嶋 猛夫 元東京都都市計画局参事  
成戸 寿彦 元東京都技監兼都市計画局長  
福田 至 東京都都市整備局長

場 所：ZOOMウェビナーによるライブ配信